

大社福施発第515号
令和5年11月16日

特養分科会 会員施設長 各位

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
特養分科会長 辻 晋弥

特養分科会 介護ロボット・ICT導入の実践事例報告会 の開催について（オンライン）

日頃から、本会事業の推進に格別のご協力を賜り深謝申し上げます。

介護現場の人材確保が困難な状況の中での有効策として、介護職員の負担を軽減し、ケアの質を向上させる技術や機器の導入の取り組みが注目されており、国の介護ロボット・ICTの普及を目的とした開発・導入支援も強化されています。

その一方で、技術や機器の導入が「慣れない」「難しい」等の理由で思うように進んでいないケースも多く見受けられます。

そこで、実際に介護ロボットやICTを導入している施設に具体的な実践事例をご報告いただき、導入にいたる取り組みの背景や、導入後の成果や効果等をお聞きすることで、今後の事業運営に向けた取り組みに役立ていただくことを目的として、標記報告会を開催することとなりました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、ぜひご参加をいただきますようご案内させていただきます。

なお、本報告会は、オンライン（ZOOM）で開催いたします。

記

- 1 日時** 令和6年 1 月 24 日（水）14：30～17：00（2時間30分）
- 2 会場** オンライン（ZOOM）
- 3 対象** 特養分科会 会員施設の施設長や職員
- 4 定員** 100人（※ 先着順／定員に達した場合のみご連絡します）
- 5 参加費** 無料
- 6 申込み** 次の URL から、1 月 17 日（水）までにお申し込みください。
<https://ec-9x2f8.eventcreate.net/event/6130>
- 7 参加方法** 参加申し込みされたすべての方へ、開催 2 日前を目安に、メールアドレスに研修参加に必要な ID・パスワード、当日資料をお送りいたします。

8 プログラム

時 間	内 容
14:30～14:35	オリエンテーション
14:35～15:10 (35分) ※応相談	●講 義 株式会社 NTT データ経営研究所 先端技術戦略ユニット HealthCare Implementation Group グループ長 足立 圭司 氏 「介護ロボット・ICT の活用による生産性向上に取り組む意義について」(仮)
15:10～15:22 (12分)	●実践報告(1) 社会福祉法人 堺福祉会 ハートピア堺 介護係長 平松 憲太 氏 ・移乗介護(非装着型)や入浴支援(ミスト浴)によるケアの標準化と質の向上
15:22～15:34 (12分)	●実践報告(2) 社会福祉法人 天心会 ヴェルディ八戸ノ里 ユニットリーダー 鈴木 嘉剛 氏 ・タブレット端末「iPad、iPhone」導入による業務改善と生産性向上
15:34～15:45	休 憩
15:45～15:57 (12分)	●実践報告(3) 社会福祉法人 隆生福祉会 グループホームゆめ長居公園 主任 山口 由季 氏 ・コミュニケーションアプリ「ChatterBox」の開発・活用による人材育成効果
15:57～16:09 (12分)	●実践報告(4) 社会福祉法人 悠人会 ベルアルプ 援護部介護課リーダー 橋本 慎太郎 氏 ・介護睡眠見守りシステム「センシングウェーブ」で利用者、介護者の負担を軽減
16:10～16:55 (45分)	●意見交換 (グループで実践や課題に関して意見交換)
16:55～17:00	閉会

9 事務局

大阪府社会福祉協議会 老人施設部会 (担当：笹田・青木)
電 話 06-6762-9001
Eメール sakurasou@a-kaigo.gr.jp